



山脇学園 高校1年  
学年通信  
2025年 7月

猛暑日が続いていますね。今年は梅雨前線が一時期消えたりと、おぼつかない天気です。  
夏目前です。熱中症に気を付けましょう。

## 留学したときの話をしようか（学年部長 岩永洋輔）

高校1年の夏から留学する人が急増します。もう既に出発されている人、冬に出発する人もいると思います。せっかくなので、私が留学に行ったときの話をしようかと思います。いくつかあるのですが、皆さんと一番近い時期の留学は大学生の頃に初めてアイルランドへ民族音楽を学びに行ったときかなと思いますので、その「初日」の話を、記録をもとに綴ってみます（できる限り大学生の頃感じに戻って書いてみましたので、言葉遣いなどはご容赦ください）。

~~~~~

大学生の頃だったのでお金もなく、直行便（アイルランドへの直行便はありませんので、ここでいう直行便はイギリスまでのこと）は取れず、キャセイパシフィック航空で香港経由の便で向かうことになった。せっかくなので香港でのストップオーバーも計画していたが、「お金がない」という当初の理由をすっかり忘れてしまっていて、結局その計画も断念。結果としては、ロンドンの夜明けの景色を飛行機の窓から見て感動することになった。

東京から出発し、数時間で香港へ。飛行機が飛び立った直後、窓の外を眺めながら「もう1年帰ってこないのか」とようやく実感が湧いてきた。香港の空港では、写真を撮りたがっていた老夫婦に声をかけて写真を撮ってあげた。見返りを求めたわけではなかったが、なぜかお礼に飴ちゃんをいただいた。

その後、ロンドンまでの長い長〜いフライト。寝れば楽、寝なければ地獄。アイマスクのありがたみを全身で実感した。逆に役に立たなかったものワースト3（※個人差あり）：パイプ枕、足置き、耳栓（無音だと不安になるタイプ）。

ロンドン・ヒースロー空港に無事到着したものの、入国審査ではかなりのトラブルが。アイルランドに行くには、なぜか一度イギリスで入国審査を受けなければならず、そこで問題に。私の学生VISA（当時はワーホリもなかったため、学生VISAで入国する予定だった。そのため、現地の学校に通うことにしていた。）は、アイルランドの学校に半年後まで通うことを前提にしていたが、帰国のチケットは1年後になっており、「おぬし、この期間のズレはなんだ」と問われた。「延長する予定だから安心しておくれ」と伝えたもののなかなか納得してもらえず。さらに「その楽器ケースが怪しい」と言われて開けると、「楽器自体が怪しい、開けろ」と言われる始末。「いやいや、開けたら壊れてもうで。ていうか、おたくの国に入国するわけではないんだから、もう通してよ」と答えたら、かなり機嫌を損ねてしまい、出発ギリギリまで拘束された。最終的には「アイルランドの入国審査でもどうせ同じように止められるだろうし、もう通しましょ」となり、ようやく次の便に乗ることができた。ところが、アイルランドの入国審査では一変。「え、これフィドル？アイルランド音楽をやるの？すごいね、どうぞどうぞ！」と1秒で通過。あのイギリスでの時間は何だったのか.....。

ダブリン空港から滞在先のゴールウェイまではバスで約3時間。空港を出てバスターミナルに向かう途中、サンドイッチバーを発見。ちょうどお腹も空いていたので立ち寄った。当時、日本ではあまり見かけなかった形式で、トッピングを選んでオーダーするスタイル。ナスとパクチーが苦手なので、「これ、ナスとパクチー入っていますか？」と何度も確認しながら選んだのに、なぜか仕上げに大量のマヨネーズをかけてくれて、受け取ったサンドイッチを一口食べたら.....パクチー入っとるやんけ。あ、ナスも入っている。おかげで食べた瞬間に顔を歪めてしまった。その顔を見て、道に迷っていると思われたらしく、近くのタクシードライバーに「どこ行きたいの？」と声をかけられる。「ゴールウェイに行きたい」と伝えると、「それならコーチだね」と言われた。「コーチってなんじゃるか？」と聞き返すと、長距離バスのことをそう呼

ぶと教えてくれた。

コーチに乗ってのんびり車窓を楽しみながら、ようやくゴールウェイに到着。着いた瞬間、30秒ほど土砂降りの雨に打たれ、すぐ晴天になった。噂の「アイリッシュウェザー」をさっそく体感。バスを降りた後、フィドル（バイオリン）の先生に紹介された知り合いの家まではタクシーで向かわなければならぬため、ツーリストオフィスへ。どうやら私は雨に打たれるとトイレに行きたくなる習性があるらしく、急にトイレに行きたくなったため、「トイレ行きたいです、あっ、違った、タクシーをお願いしたいです！」と口走ってしまい、スタッフに笑われる。「OK！OK！タクシーは呼んでおくから、ゆっくり行ってきな。トイレは2階。逃げないから。」と優しく対応してくれた。きっと相当切羽詰まった顔をしていたんだろうな。

その後、ついでに「電話を借りたい」わがままを追加したところ、快諾してくれた。とってもいい人。というか、アイルランドに着いてから、ナスとパクチーを入れた人（食べ物の恨みは忘れない）以外は良い人にしか出会っていない気がする。滞在予定先へ連絡し、タクシーに乗り、無事にNancyとTonyというとても親切なおばあちゃんとおじいちゃんの家へ。歓迎され、簡単に家の説明を受け、コーヒーをいただいて一息ついたあと、来週から通う予定の学校を見に行った。家、中心街、学校をつなぐ道はすべて海岸沿いのプロムナードになっていて、その荘厳な景色に思わず感動。本当に贅沢だな。風は強く、雨もすぐに降るが、偏西風の影響が海から吹く風は暖かくて心地よい。北海道よりもずっと緯度が高いとは思えない気候だった。

家に戻ってフィドルを練習したいと伝えたら、「ちょうど今、訳があって使えるようになった何もない部屋（離れの平屋）があるから、そこで24時間自由に弾いてええで」と言われ、練習場所も確保。なんてありがたいんだ。時差ボケもまったくなく、リビングに戻ると、今度はTonyと散歩。近くのスーパーを教えてくれた。戻ってきたら、元気な若いギャル（死後？）が3人いて、「あれ、家間違えた？」と本気で驚いた。そして、なぜかすぐにTony & Nancyが家を出ていって、ギャル3人＋私という、不思議な空間が完成した。その後、小さな女の子を連れたムキムキの兄貴が登場し、さらに賑やかに。もう何がなんだかわからない。

夕方、日が落ちかけの頃、突然そのギャル3人の車に乗せられて夜の街へ。「このままどこか知らない国に売られてしまうのでは.....」と思い、「お父さん、お母さん、今まで育ててくれてありがとう」と最後の別れを告げながら、これまでの人生をしみじみと振り返っていたところ、途中でCraneというパブの前でおろされ、「ここ行きたいってさっき言ってたよね？」と言われて、「じゃ、またね〜」と去って行ってしまった。確かにそんな話をしていた気がする。が、しかし——見知らぬ街で、地図も携帯もなく、しかも途中で降ろされて.....地図なしで.....やっぱり終わった。「お父さん、お母さん、今まで育てて.....（略）」

とりあえず中に入り、ギネスビールを頼んだら、なぜか2杯出てきた。シャイな私は言い返すことができず、そのまま受け取る羽目に。店内では、すでに一角でアイルランド音楽のセッションが始まっていた。これは、演奏者たちがなんとなく集まって、その場で演奏する曲を決めて一緒に演奏するというスタイル。正直、フィドル以外はよく分からないけど、あんまり上手だとは思えなかった。でも、パブ全体の雰囲気がとても良くて、なんだか楽しかった。（あとから知ったのだけど、2階のセッションがメインで、1階は初心者向けのセッションだったらしい。なるほど納得。）カウンターに行くや否や、酔っぱらったおっちゃんに話しかけられたが、はっきり言って、今まで聞いたどの英語よりも何を言っているか分からなかった。酔っぱらってる人の言うことって、日本でも海外でも結局一緒なんだな。

出国前、フィドルの先生から「Craneというパブで演奏しているMaryさんという人を探してごらん。その人が初心者向けのセッションを開いてくれているから」と教えてもらっていたので、さっそく何人かの演奏家に声をかけてみた。

.....そのうちの2人がMaryだった。

よくよく考えたら、「Mary」ってめっちゃ多い名前やん！（はめられた.....フィドルの先生が意地悪そうに笑っている顔が、頭の中に鮮明に浮かんだ。）

2階へ上がろうとしたら、お店のお姉さんに「2階は9:30からだよ」と言われた。「そっか、まだか」と思いながら階段を上っている途中、「Beginner Session」と書かれた貼り紙を発見。近づいて読んでみると、連絡先が書いてある。そこで「この連絡先をメモしたいんだけど、紙とペンって借りられますか？」とお姉さんをお願いしたところ——「ああ、Maryね。あのカウンターで飲んでる人だよ」とあっさり。（せめて演奏してくれ.....!）

ちょうどそのMaryさんがトイレに立とうとしていた瞬間を見計らって（いい迷惑）「すみません、初心者セッションをやっているMaryさんですか？ 月曜の7:00からのセッションに参加したいのですが」と声をかけてみたところ、喜んでOKをもらえた。さらに「フィドルの先生の知り合い」と伝えたらさらに喜んでくれて、一気に打ち解けた感じに。ということで、月曜に早速セッションに参加することに決定。正直、月曜からの学校はもうどうでもよくなるくらい、楽しみになってきた。

~~~~~

...長くなりましたが、これがアイルランドに初めて行った時の「初日」の出来事です。これから始まる生活にワクワクしていた当時の気持ちを、書きながら少しずつ思い出してきました。振り返ってみると、人生の中でも最も多くの“初めて”を経験した一日だったように思います。日々を過ごす中で、あの頃のような気持ちを持ち続けることは簡単ではありませんが、だからこそ、一日一日を大切にしていきたいと、改めて感じています。

これから留学に向かう人も、そうでない人も、一生の思い出に残るような、心に残る一日を自分の手でつくっていったら素敵ですね。日常の中にそんな日を少しずつ増やしていけるよう、今できることを一歩ずつ重ねていってほしいと思います。私も頑張ります。

### <文理選択・科目選択ガイダンスを行いました>

6月18日の6限に、文理選択・科目選択ガイダンスを行いました。学習進路部から、文系・理系の学習内容、理社・数学選択の話について、教務部から科目選択申告票の提出スケジュールについての話がありました。自分の進路について本格的に考える時期となります。9月までの約2か月間、オープンキャンパスに足を運んだり、ご家庭でよく話し合い、2学期に配布される正式な申告票の提出をお願いいたします。

### <就学支援金について>

7月1日に「就学支援金について」の書類を配布しました。中身をお読みの上、何かございましたら書類に記載の連絡先（事務局）までご連絡下さい。

### <ドキュメンタリー講座(映像制作探究講座)の進捗とこれからについて>

『ドキュメンタリー講座の取り組み ～中間発表を終えて～』

LAPコースでは、HRの時間を活用し、ドキュメンタリー講座に取り組んでいます。中学でのドラマエデュケーションは、自己表現や傾聴の仕方の手法を学ぶことを通じて、クラス内のチームビルディングが目的でしたが、本講座では、視野を広げ、社会課題の解決策を映像を通して表現することに挑戦しています。

6月25日には第7回目の講座を実施し、これまでの取り組みの集大成として中間発表を行いました。生徒たちは、自分たちが関心を持った社会課題について調べ、その解決策を考え、どのように映像作品として表現するかを検討してきました。中間発表では、各チーム2分という限られた時間の中で、取り組む課題の説明や絵コンテを用いた作品の概要説明、さらには今後の活動方針について発表を行いました。

7月8日に撮影の基礎講座を実施し、撮影の手法、取材（インタビュー）の手順などを学び、本格的な動画制作が始まります。探究日や夏休みを使って、校外でのインタビュー活動を含め、ドキュメンタリー作品の作成を進めます。8月26日（火）は「夏期相談会」として、作成段階で生じる様々なことを相談する機会を設け、9月には試写会を行います。最終的なゴールは、グループごとにドキ3～5分程度のドキュメンタリー映像を製作し、文化祭で発表することです。この活動を通じて、社会の課題を自分たちの課題と捉え、その解決に向けた思いや考えを映像作品として表現してもらいたいと考えています。



| 7月                                     |   |                       |
|----------------------------------------|---|-----------------------|
| 1                                      | 火 |                       |
| 2                                      | 水 |                       |
| 3                                      | 木 |                       |
| 4                                      | 金 |                       |
| 5                                      | 土 |                       |
| 6                                      | 日 | 1学期末考査                |
| 7                                      | 月 |                       |
| 8                                      | 火 |                       |
| 9                                      | 水 |                       |
| 10                                     | 木 | 探究日(生徒登校禁止)           |
| 11                                     | 金 | 答案返却日 安全教室            |
| 12                                     | 土 | 探究日                   |
| 13                                     | 日 |                       |
| 14                                     | 月 | 探究日                   |
| 15                                     | 火 | 探究日                   |
| 16                                     | 水 | 探究日                   |
| 17                                     | 木 | 探究日                   |
| 18                                     | 金 | 探究日                   |
| 19                                     | 土 | 終業式・HR・大掃除            |
| 20                                     | 日 |                       |
| 21                                     | 月 | 海の日・夏季休業              |
| 22                                     | 火 | 夏季学校高1<br>夏季学校高1サイエンス |
| 23                                     | 水 |                       |
| 24                                     | 木 |                       |
| 25                                     | 金 |                       |
| 26                                     | 土 |                       |
| 27                                     | 日 |                       |
| 28                                     | 月 |                       |
| 29                                     | 火 |                       |
| 30                                     | 水 |                       |
| 31                                     | 木 |                       |
| ・アメリカ研修(7/13～7/19)<br>・第2回全統高1模試(8/20) |   |                       |

## 【今後の予定】

### <1学期末考査について>

7月4日（金）～8日（火）は1学期末考査（11科目）です。中間考査と比べてテストの科目数も増え学習内容の難易度も上がっているため、より計画的で綿密な勉強が必要となります。高校1年生としての生活にも慣れ、文理選択に悩む時期でもあります。定期考査の結果は自分の進路について考える上で参考になる材料です。自分の今の力を精一杯発揮し、新たな可能性を広げていくためにもしっかりと準備して臨みましょう。

### <考査最終日について>

7月8日（火）の考査終了後のスケジュールは以下の通りです。午後もある方は昼食を持参してください。  
・4限 HR（山脇祭、夢ナビなど）  
・13:20～15:20  
LAPコースはドキュメンタリー制作作業（班ごとの作業）、ドキュメンタリー制作に関する基礎講座  
IEPコースはアメリカ研修について

### <7月11日について>

7月11日（金）は答案返却後、11:00からHR、夢ナビプログラムエントリー、小論、SBMC、12:00～高校1年生対象安全教室を実施いたします。赤坂警察署の方をお招きし、薬物乱用防止をテーマとした講演をしていただきます。保護者の皆様もご聴講いただくことが可能です。申込みや事前予約はございません。当日、保護者証をご持参のうえ、直接講堂（5階）へお越しください。

### <終業式について>

7月19日(土)は終業式となります。定刻登校、服装は第2制服、正かばんです。

### <2回全統高1模試(河合塾)について>

8月20日(水)は第2回全統高1模試(河合塾)のため、登校日となります。当日の時程や出題内容については決定次第お知らせいたします。今回の模試では普段の学習の習熟度合いをチェックするとともに、大学別学力評価によって、志望大学への学習到達度を全国レベルで測ることができます。志望する大学・学部・学科について国公立大学は第3志望まで、私立大学は第4志望まで、合格可能性を評価できる模試ですので、当日までに現時点で興味のある大学や学部・学科等を保護者の方と相談をしておきましょう。

### <LAP・ISP 夏季学校・富士山研修について>

LAP・ISPともに、行程初日の昼食につきましては、各ご家庭にてお弁当のご用意をお願いいたします。なお、食後のごみが持ち運びやすいよう、できるだけ簡易で処理しやすい形状のお弁当をご準備いただけますと幸いです。また、道路の混雑状況により、解散時刻が予定より遅れる場合がございます。あらかじめご了承くださいますとともに、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 【LAPコース】夏季学校

- 1班（BCF組） 7月22日（火）～7月24日（木）
- 2班（DE組） 7月23日（水）～7月25日（金）

#### 【ISP】富士山研修

7月22日（火）～7月25日（金）

\*持ち物についてはしおりをご確認ください

### <東京農業大学富士農場実習>

東京農業大学の富士農場で農場実習をさせていただけることになりました。以前より農場実習の希望を出していたのですが、急遽実施可能の連絡が来たため、今年度はISPの希望者を対象に7月19日～21日の3日間で実施いたします。

### <夏の大学訪問について>

7～8月には多くの大学がOCを実施します。高校3年生になると受験勉強に集中する必要があるため、余裕をもって大学の見学に行くことが難しくなります。そのため高校1～2年生の段階からOCに参加することが、進学校では一般的になっております。本校でも、この高1の夏休みを利用して最低一大学以上のOCに参加することを、夏休み明けまでの課題といたします。大学によって は、OCのプログラムの中にキャンパスツアーや模擬講義への参加が盛り込まれており、そういったプログラムについては事前予約が必要な場合があります。定員が埋まり次第、予約終了となる大学も多いので、各大学のOCのスケジュールやプログラムを調べ、予約などが必要な大学に関しましては、お早めにお手続きをお済ませください。

実際にキャンパスを訪れることで、校風や研究環境に触れることができ、また在学生や教職員の方々へ質問をすることで具体的な学びの内容を知ることができるので、文理選択を考える上での材料にもなるかと思います。オープンキャンパスに関する資料については、随時配布や配信をして参ります。全ての大学ではありませんが、本校に案内が届いている大学については、「高1学習進路関係のお知らせ」classroomから情報が配信されておりますので、ご活用ください。

まだまだ高1生は大学についての理解が浅く、一部の有名大学以外は、こういった大学が存在し、こういった研究を行っているのかを知らないというのが現状です。高1生の段階では、様々な可能性を考えて大学について広く調べることが大事だと考えています。大学について考える折角の機会ですので、偏差値や知名度、通学時間、学費などは一旦隅に置き、自宅外通学(一人暮らしや寮生活)になる地方の大学や、余り名前を聞いたことのない大学であっても、否定的に捉えるのではなく、公平な目で調べていただきたいと思います。例えば、地方でも国公立大学は大学院進学率も高く、就職状況も悪くなくったり、研究が盛んであったりすることもあります。あらゆる選択肢を視野に入れたうえで、もしお嬢様が「この大学なら自分の学びたいことが学べそうだ」と感じたので

あれば、時間的な余裕のあるこの夏休みに、是非とも大学まで足を運んでいただき、今後の進路を考える一助にしていいただければと思います。

### <進路に関する取り組みについて>

5月より定期的な進路支援活動として、朝読書の時間にスタディサブリの「探究事典」というウェブ教材を用いての進路研究に取り組んで参りました。この教材は、生徒の興味・関心にマッチした学部・学科について、具体的な研究内容の記事を読んで、どのような学問分野なのか理解できるものになっております。また、上述のオープンキャンパスの参加と併行して、幼児・保育系を考えている生徒に対しては保育体験、看護系を考えている生徒には看護体験といったようにインターンシップのご案内もしており、申し込みを行ったお嬢様もいらっしゃるかと思います。このように、高校1年生の現在の段階では、お嬢様の興味関心に応じた進路について検討していただくために、「そもそも何に興味関心があるのか？」という興味関心の開拓に取り組んでまいりました。この取り組みの延長線上として、7月には夢ナビライブに参加します。(株)フロムページ様が提供する様々な学問分野の「講義動画」の中から自分の関心がある分野の動画を視聴し、10月に行われる研究室訪問のプログラムエントリーを行う予定です。夢ナビライブとはオンラインで行われる合同進学イベントであり、全国から1000名近い大学教授が参加し、それぞれの教授のゼミ・研究室で学べる内容をオンラインで直接教わることができるイベントです。次年度の文理選択や選択科目選びにはもちろん、お嬢様の将来を考えるうえでのきっかけを探す手助けになれるよう、今後も様々な取り組みを実施して参ります。

### <IEPコースについて>

7月の期末考査が終了すると、アメリカ研修、ターム・一年留学、校外の様々なイベント参加等、自分で希望した夏を過ごすこととなります。一学期のテーマである『自分自身について知る』ことの深さや広さが、日々の学びに大きく影響します。ご家庭でも是非お時間をお取りいただき、一学期を過ごして感じたことの振り返りや、自分自身と向き合うことの大切さをお伝えいただけますと幸いです。9月からのテーマは『他者との協働』に移り、『他者と協働して、身近な環境をリデザインすることで、コミュニティの生活の質を向上させる』ことに取り組んでいきます。

また、4月から大学主催のワークショップやイベントを折に触れて紹介してきましたが、これまでの学びをまとめる目的で、6月27日(金)の6限に外部講師をお招きし、ビジネスピッチやスピーチコンテストを紹介しました。テスト終わりを目途にクラスルームで募集を致しますので、ご家庭でもご確認いただき、参加を促していただけますと幸いです。

### <高1テストについて>

本校では毎年、高校1年生を対象に「高1テスト」を実施しております。今年度は、2月7日（土）に実施を予定しております。

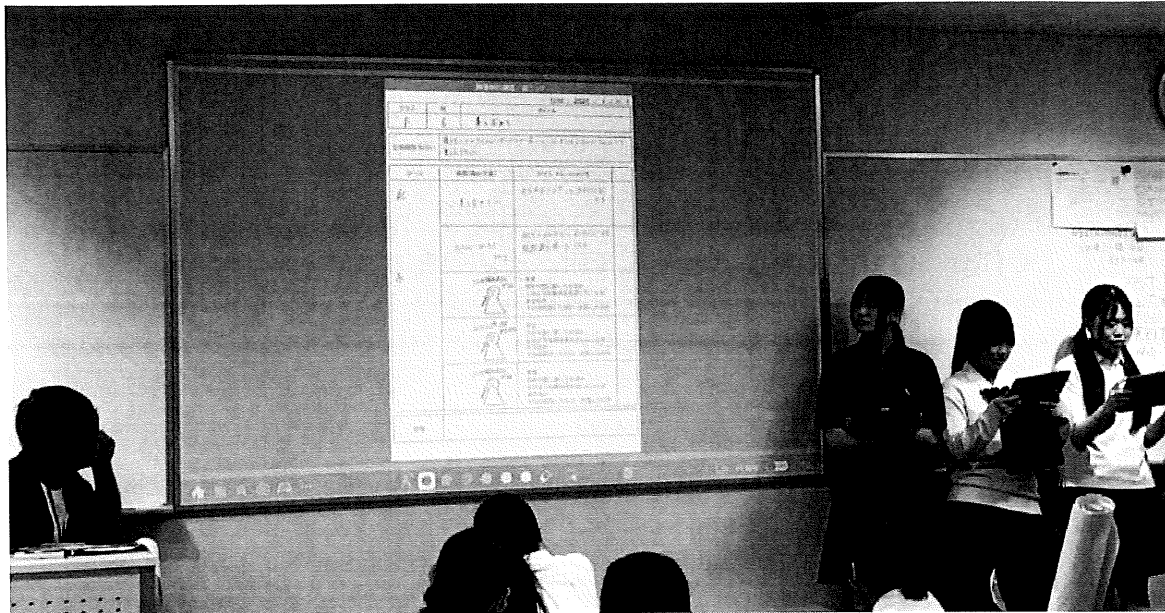
詳細につきましては、7月中旬頃に改めてプリントにてご案内いたしますので、そちらをご確認くださいようお願い申し上げます。



### <参観授業について>

6月23日～25日の3日間、授業参観がありました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、ご来校いただき、ありがとうございました。各科目の取り組みや高校生になってのお嬢様の姿をゆっくりご覧になって頂けたと思います。中学校とは違い、高校は自主自律が求められる場面が多いです。そのような環境に身を置くお嬢様方の、少し大人の姿が見られたのではないかと思います。

お嬢様方1人1人が、毎日生懸命学校生活を送っています。高1学年団も、授業や面談などを通して、基本的な生活、進路や行事を全力でサポートして参ります。今後も、高1学年をどうぞよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様方の日々のお力添えに、大変感謝申し上げます。



LAPのドキュメンタリー講座の様子。各班、自分たちの考えを出し合い、まとめています。  
これからの活動が楽しみです。

